※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　探究科

教科	探究	科目	グローカル探究Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローカル探究Ⅱは自分の興味ある内容を探究できる科目です。グローカル探究Ⅰで学んだ研究手法を用いて、ぜひ自分のやりたいことを見つけ深く深く探究してください。この科目に答えはありません。自ら考え自ら学ぶ姿勢を大切にし、世の中の事象に目を向けグローカルリーダーをめざしてください！

2　学習の到達目標

探究活動の基礎を学び、様々な活動を通して思考力・判断力・表現力を養いグローカルな視野とリーダーとしての資質の育成を次のとおり目指す。

（１）実験方法や調査法を学び、適切な情報を得るための方法や実験に関する知識や技能を身につける。
（２）探究を通して主体的に課題を発見する力と問題を解決するための思考力を身につける。
（３）２月の最終発表と地域フォーラムで全班が発表し、大きな舞台での表現力（プレゼンテーション能力）を身につける。また、質疑応答などを通して自分たちの探究に関する改善点や考察ができる思考力・判断力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・課題研究を進めるうえで必要な手法について理解している。 ・収集した情報に基づいて問題を明確し，課題を適切に設定できる。 ・自分の研究について,適切な資料などを使い，論理的に説明できる。	・課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。	・自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
前期	課題研究の実践（前期）	自然科学探究 課題研究の実践① 自ら選択したゼミで研究グループに分かれ，これまで学んだことをもとに，課題研究の実践を行う。 大阪サイエンスデイ 「大阪サイエンスデイ」に参加し，他校の研究発表を聞くことによって，研究の進め方やポスター発表について学ぶ。質疑応答を通してディスカッション力を向上させる。 人文社会探究 課題研究の実践 自ら選択した探究内容について，これまで学んだことをもとに，課題研究の実践を行う。 人文社会探究発表 論文にまとめた内容を前期末にグループ発表をする。	a：課題研究を進めるうえで必要な手法について理解している。 ・自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。 b:課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。 c：自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察

※令和４年度以降入学生用

後期	課題研究の実践（後期）	自然科学探究 中間発表大会 夏休みから前期後半に取組んだ内容を探究の成果を発表する。 課題研究の実践② 中間発表での経験を活かし研究を継続する。これまで学んだことをもとに，課題研究の実践を行う。	a:収集した情報に基づいて問題を明確し，課題を適切に設定できる。 ・自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。 b:課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。 c: 自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察
		最終発表・地域フォーラム 全班がポスター発表を行う。地域フォーラムでは地域からの研究発表も聞く。研究発表を通して地域と交流し，ディスカッション力を向上させる。フォーラムという公開討論会について体験する。	a: 自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。 b: 自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。 c: 自然や社会の現象に関心を持ちその探究に意欲的に取り組もうとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度